

公表:令和 3年 3月 25日

事業所名 プレイ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	②	職員の配置数は適切であるか	○			基準配置に加えて、配置しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			ベンチやヨガマット、仕切りなどを用いて場の構造化を行っています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			毎日の掃除、アルコール消毒を行っています。手洗い、うがい、手指消毒、換気なども行っています。	毎日の掃除等により、感染症対策を行っていますが、より一層感染症対策を徹底していきます。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者一人一人と面談を通して事業所の評価を受け、意向を聞きました。	保護者からの意向をふまえて、業務改善に努めます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			保護者一人一人と面談し、それを職員間でも共有して、年に一度ホームページで公表しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			外部のコンサルテーションを受けています。	コンサルテーションでのアドバイスを受けて、業務改善に努めます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			朝研修に加え、役割や年数に応じた研修、法人研修等を行っています。	
適切な+	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			保護者との面談や、クラス職員での会議を通して、アセスメントを行い、児童発達支援計画を策定しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートを用いています。	

文 援 の 提 供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○					
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				児童発達支援計画を職員同士共有し、支援しています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○					
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				基本の日課に加え、設定活動、季節に合わせた活動、制作活動などを行っています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○					
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				朝の打ち合わせの際に役割分担をしています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				その日の気付き等を職員間で話し合っています。	日頃から職員間でのコミュニケーションを大切にしています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				記録を取っています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○				半期に一回行っています。	
	関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				必要に応じて行っています。
㉒		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○					
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか						
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか						
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○					必要に応じて保育園へ訪問、訪問受け入れ、電話連絡等を行いました。
㉖		移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか						

の連携	⑲	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			週2回、法人内児童発達支援センターとの合同保育、また児童発達支援事業との交流などを行い、互いにアドバイスし合っています	
	⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			法人内の保育園と園庭や公園、行事等で合同で活動することがあります。	
	㉑	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			法人内の担当職員が参加しています。	
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			事業所内相談支援のほかに、送り迎え時や送迎時、また電話やメール等で子どもの様子などを話し合う機会を持っています。	
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			保護者向けCSP講座やアンガーマネジメント勉強会を行っています。	
保護者への説明責任等	㉔	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	㉕	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
	㉖	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			事業所内相談支援に加え、送り迎え時や送迎、電話連絡等で相談に応じています。	保護者との会話コミュニケーションを細目にとっていきます。
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			父母と先生の会として、活動を支援しています。	
	㉘	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			事業所内相談支援に加え、送り迎え時や送迎、電話連絡などで相談等があった場合には、すぐに情報を共有し、対応しています。	
	㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			クラスだより、園だよりに加え、ホームページ等で情報を発信しています。	
	㉚	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			個人情報に関しては、鍵付きの書庫にしまっています。	

	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子どもの本心を保護者に伝えられるように、職員が代弁したり、保護者と一緒に考えていくようにしています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				今年度は新型コロナウイルス感染予防の為にバザーを行うことができませんでした。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			マニュアルはクラスに掲示しています。火災、地震、水害の訓練を行っています。	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に1回の大災害を想定した、広域避難所への非難に加え、月1回訓練を行っています。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			体調調査票や年に2回の園医検診時に母子手帳を持参していただき、確認しています。てんかんがあるおこさんに関しては、発作時の対応を看護師と共に確認しています。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○			医師の診断書をもとに、栄養士、看護師、担任、保護者で指示書の内容、それに基づく対応、アレルギーが起きた時の対応について確認し、クラス職員に周知しています。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			法人内にリスクマネジメント委員会を設置し、事例を集め、再発防止に努めています。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			法人内に虐待防止委員会を設置しています。毎週水曜日に虐待防止の練習、年3回のアンガーマネジメント研修を設定しています。また、打ち合わせ等で虐待事例について発信をしています。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			発達支援計画に記載、保護者への説明をしています。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。